

化学物質のリスク評価結果と健康障害防止措置の導入に関する 意見交換会(大阪開催)

厚生労働省では、労働現場で使われている様々な化学物質による健康障害を防止するため、平成18年度からリスク評価を行い、その結果を元に必要な措置を講じてきました。平成25年7月にまとめられたリスク評価では、「酸化チタン(ナノ粒子)」及び「リフラクトリーセラミックファイバー」については、今後詳細なリスク評価に進むこと、また、「ジメチル-2,2-ジクロロビニルホスフェイト(別名DDVP)」及び「発がんのおそれのある有機溶剤」については、具体的な健康障害防止対策の検討が必要との報告がされ、これらの結果に基づき、化学物質による健康障害防止措置に係る検討会における検討がなされ、本年1月に報告書が取りまとめられたところです。

そこで、厚生労働省では、これらリスク評価の考え方、その結果と対応につきまして、行政検討会のメンバー、厚生労働省担当官と、労働現場において化学物質に係わる方々や広く一般の方々のご参集により意見交換を行う運びとなりました。

参加を希望される方は、裏面の「参加申込書」よりお申込みください。皆様のご参加をお待ちしております。

◆日時

2014年3月5日(水) 13:30～16:30(開場 13:00)

◆場所

一般財団法人 大阪科学技術センター 4階 401号室

〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1丁目8番4号

地下鉄四つ橋線 本町駅 28番出口より北へ徒歩3分

地下鉄御堂筋線 本町駅 2番出口より西へ徒歩7分

◆対象者

労働現場において化学物質の取扱いに関わる方々を始めとする、広く一般の方々

◆定員 約100名程度

◆参加費 無料(厚生労働省 委託事業)

◆議事次第

・開会(13:30)

・基調講演(13:35～14:40)

「リスク評価の結果について(仮題)」

独立行政法人労働安全衛生総合研究所

研究企画調整部 首席研究員

宮川 宗之

「リスク評価を踏まえた健康障害防止措置の導入について」

厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課

化学物質評価室 室長

角田 伸二

・意見交換(15:00～16:30)

【コーディネーター】長崎大学 広報戦略本部(東京事務所) 准教授

堀口 逸子

【パネリスト】 基調講演者、厚生労働省担当官

◆申し込み方法

裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、2月28日(金)までに下記申込先までFAXにてお申し込みください。追って受付票をFAXにてお送りいたします。ご不明な点はお手数ですが下記までお問い合わせください。

【申込先】テクノヒル株式会社 化学品管理部門

FAX宛先:03-5642-6145 お問い合わせTEL:03-5642-6144

F A X 送 信

【化学物質のリスク評価結果と健康障害防止措置の 導入に関する意見交換会（大阪開催）】 参加申込書

FAX:03-5642-6145 テクノヒル株式会社 化学物質管理部門 行

下記の必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

2014年 3月 5日(水) 大阪科学技術センター 4階 401号室		13:30～16:30(開場・受付は13:00～)	
お名前	所属先	所属先所在地	電話番号

※参加人数多数の場合は、人数を制限させていただく場合がございます。ご了承ください。

下記ご記入いただきました代表ご担当者様宛に、受付票をFAXにてお送りさせていただきます。
当日はお送りした受付票を必ずお持ち下さい。

ご担当者様名:	FAX:
---------	------

【会場ご案内】

一般財団法人大阪科学技術センター
4階 401号室
〒550-0004
大阪市西区靱本町1丁目8番4号
TEL:06-6443-5324

【最寄駅】

- ・大阪方面からのアクセス
地下鉄四つ橋線 本町駅
28番出口より北へ徒歩3分
- ・新大阪方面からのアクセス
地下鉄御堂筋線 本町駅
2番出口より西へ徒歩7分

